

令和5年度包括連携協定に基づく協働事業実績調査表

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
1	あいおいニッセイ同和	SDGs職員研修会の講師派遣	庁内研修としてSDGsセミナーを開催した際に、講師や研修スタッフを派遣していただいた。	令和5年8月2日	従来から研修項目として取り組むべき課題であったSDGsについて、外部講師を無償で派遣していただいた上で、職員の理解度向上が図れた。 研修受講者：54名	企画政策課
2	IKEA立川	環境啓発商品の提供、講師派遣等	市が主催となり、クリーンセンター見学者ルートにおける環境啓発商品等の展示や企業の取組を紹介、オンライントークイベントを実施した。	令和5年7月～令和6年3月	令和5年7月に実施した第1回たちむにいフェスでは、環境に配慮した商品展示、海洋生物をモチーフにしたぬいぐるみを利用したごみ分別ゲーム、IKEA立川担当者等をゲストスピーカーに招き、「海洋ごみ」をメインテーマとしたオンライントークイベントを実施した。 「ごみを生まない社会」を作るための取組や活動について啓発を行うとともに、多くの子供たちがごみの分別を楽しく学んだ。 なお、商品展示は、イベント終了後も啓発資料コーナーにて継続して展示している。 第1回たちむにいフェス来場者数：約600名	クリーンセンター
3	IKEA立川	子ども委員会への講師派遣	子ども委員会で取り上げた「ジェンダーレス」というテーマに沿って、IKEAでの取組などについて聴講。	令和5年9月10日	身近にある事業所でのジェンダー平等の具体的な取り組みなどについて聴講し、意識変革の機会となった。子ども委員による市政への意見表明の場である第59回立川市青少年健全育成研究大会出席者に、子ども委員会での取組みと提案内容について、意見提案を行う成果となった。 聴講児童数：6名（ジェンダーレス・人の多様性班） 立川市青少年健全育成研究大会出席者数：98名	子ども育成課
4	IKEA立川	学校マネジメント講座の講師	市内小中学校の教育リーダーを育成するための講座に講師を派遣していただいた。	令和5年10月6日	リーダーシップについて講義していただき、学校教育とはまた違った視点からのアプローチにより、受講者の興味、関心は高く、有意義な講座となった。 参加した教職員数：16名	指導課
5	IKEA立川	エシカルマルシェ共同参加	人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を体験できるTOKYOエシカルマルシェ（東京都主催）への自治体ブースの出展に協力していただいた。	令和5年3月17日	IKEA立川と立川市によるサステナブルな取組を紹介することにより、子どもから大人まで、気軽にエシカル消費を体感・体験いただくことができた。	企画政策課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
6	国立音楽大学	二十歳を祝うつどい	記念式典での国歌及びお祝いの歌の独唱。 ※実行委員会で実施内容を検討し、決定後に音大側に推薦を依頼。	令和6年1月8日	経験と実績のある素晴らしい歌声で、会場の新成人を魅了した。 式典プログラムに出演者プロフィールを掲載し、大学の広報に寄与した。 参加者約500人×2回（二部制）	子ども育成課
7	国立音楽大学	中学生の主張大会	①個人審査会：発表者15名、優秀賞受賞者20名を選考 ②中学生の主張大会：大会当日の審査	①令和5年10月5日 ②令和5年11月3日	外部審査員として、審査の公平性を重視した観点で審査を行っていただいた。 参加者421人	子ども育成課
8	国立音楽大学	柴崎福祉会館コンサート	60歳以上の高齢者及びその家族等を対象に、室内楽や歌に親しんでいただいた。	令和5年9月18日	音大生によるジャズコンサートを身近に楽しむことができ、来場者たちには大変好評だった。 参加者89人	福祉総務課
9	国立音楽大学	シルバー大学「シャンソン」	60歳以上の高齢者を対象にシャンソンの講座を開講した。	令和5年9月～2月の第1・3木曜日（全12回）	フランスで活動されていたこともある講師による、歌だけでなくお話も交えての講義で、どの方も楽しく受講していただいた。 参加者35人	福祉総務課
10	国立音楽大学	自殺総合対策メンタルヘルス教室	身近な音楽や”自分の人生にとって大切な音楽“を通して、こころの健康について学ぶとともに、音楽について語り合い、音を感じるワークも実施した。	令和6年3月16日	講座の満足度は、「非常に良かった」と「良かった」で100%であった。市民が生活に身近な「音楽」を通して、音楽と心身の関係性や、音楽を用いたセルフケア、他者との音楽を通じたコミュニケーションについて学ぶことができる機会になった。 参加者：17人	健康推進課
11	国立音楽大学	吹奏楽部楽器別研修会	吹奏楽部の部員への楽器の演奏指導。	通年	音大生から直接学ぶことができ、児童の意欲に高まりが見られた。また、「あのように演奏してみたい。」と憧れをもつことができた。 参加者 吹奏楽部児童 約40人	若葉台小学校
12	国立音楽大学	合唱コンクールパート別練習	大学生・研究生による合唱パート別指導。	令和5年10月	合唱コンクールに向けた歌唱指導を通して、生徒のコンクールへの意欲と歌唱技術の向上につながった。また、学生にとっては卒業後の進路選択の一助となった。 参加生徒 全学年	立川第五中学校
13	国立音楽大学	立川市立中学校音楽鑑賞教室	日頃の音楽活動の中で学んでいる生のオーケストラ演奏等を鑑賞させることで、より一層進んで聴こうとする意欲を高め、積極的な鑑賞の態度や能力を育てた。 市内全中学校2年生を対象として、Aオケ（音大3・4年生）による演奏の鑑賞を実施。	令和5年5月16日	国立音楽大学の学生等によるオーケストラの生演奏の機会を設けることで、生徒の鑑賞意欲や能力を高めることができた。 全中学校2年生 1,300人程度	指導課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
14	国立音楽大学	地域活性化講座「マジカルミュージックフレンズ」	手作り楽器を作って色々な音の世界を仲間と一緒に旅しよう！をコンセプトとしたアートと音楽の講座企画を実施。	令和5年7月8日	アートと音楽の講座として、身近な材料で各自作った楽器をみんなで鳴らして演奏した。参加した子どもたちの生き生きとした姿と指導した学生たちのアイデアが豊富でとても楽しい内容となった。 参加者 31人	生涯学習推進センター (砂川学習館)
15	国立音楽大学	ことばあそび&おんがくあそび	言葉遊びや紙コップでのリズム遊び、人形劇などの内容をみんなで楽しんだ。	令和6年2月10日	学びにかかわる市民や組織との協働に取り組むことができた。 参加者 28人	生涯学習推進センター (砂川学習館)
16	国立音楽大学	クラシック音楽入門講座(市民企画講座)	「旅から生まれた名曲」をテーマに毎回異なる曲を題材とした解説講座を行い、クラシック音楽に親しむ市民を増やす。一部の回では、学生等による生演奏も行った。 【平成22年度～】	令和5年7月29日、8月5日、9月16日、10月14日、10月28日	毎回異なる国立音大の先生が講座を提供してくれる。実際の授業に近い内容と思われるものもあり、クラシック音楽の知識の豊富な方も楽しむことができる内容となった。 参加者 延べ69人	生涯学習推進センター (市民交流大学係)
17	国立音楽大学	クラシック音楽レクチャーコンサート(市民企画講座)	コンサート楽曲の簡単な解説とともに国立音大学生のコンサートを鑑賞。 【平成22年度～】	令和5年12月24日	レクチャーと音楽があって分かりやすく楽しいコンサートとなった。国立音大学生がお客様に演奏するという機会を提供することができた。 参加者 67人	生涯学習推進センター (市民交流大学係)
18	国立音楽大学	柴崎図書館ファミリーコンサート	国立音大学生による演奏、楽曲や楽器の解説などで構成した親子向けコンサートを開催。	令和5年11月19日	子どもが知っている曲を多く演奏していただけたことや、騒いでしまう子どもも優しく受け入れてもらえたことなど、参加者からとても良かったとの声をたくさんいただいた。 参加者25人	柴崎図書館
19	国立音楽大学	期日前投票所立会人	若年層の投票率低迷の改善のため、主権者教育の一つの手法として、学生への期日前投票所の立会人の依頼。	令和5年8月28日~9月2日 【立川市長】	参加者が募集数に対し満杯だった。前回に続いての参加者も少しづつ増え、選挙に対する意識が根付いてきた。 延べ従事者数40人	選挙管理委員会事務局
20	国立音楽大学	アイムホールコンサート	立川駅直近の施設で、地域住民等に生の演奏を楽しんでいただくとともに、音大の魅力をアピールする機会の一つとする。 また、音大生がコンサートを実施するための支援も行った。	令和5年9月1日、令和6年3月1日、3月7日	近隣の住民の方に学生のフレッシュな演奏を提供し、身近に音楽に触れていただくとともに、学生にも一般のお客様へ向けたコンサートを実施するためのマネージメントを提供する機会となった。 参加者 50人~120人程度	地域文化振興財団・地域文化課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
21	国立音楽大学	水曜コンサート	毎月1回、12:20～12:50に実施しているロビーコンサート。5月と6月に学生に出演いただいた。	①令和5年5月24日 金管アンサンブル ②令和5年6月28日 サクソフォンカルテット	近隣の住民の方に身近に音楽に触れていただくとともに、学生の演奏活動にも理解していただく機会となった。 参加者 90人程度	地域文化振興財団
22	国立音楽大学	小学校吹奏楽クリニック	吹奏楽部やクラブを指導することで吹奏楽の振興を図った。	令和5年8月25日、8月28日、令和6年1月27日、3月16日	学生に対しては子供たちへ指導する練習の機会を提供し、小学生に対しては演奏方法から楽器の手入れ等、吹奏楽について専門の学生から直接指導を受けられる機会の提供となった。 参加者 小学生100人程度	地域文化振興財団
23	国立音楽大学	国立音楽大学コンサート	連携協力に関する協定を記念して実施。国立音大が企画する解説付きの室内楽コンサート。	令和6年3月31日	教員によるレクチャー付きのコンサートを市民へ提供することで、芸術への理解や、音大への理解を深めてもらう機会となった。年々来場者も増加している。 参加者 295人	地域文化振興財団
24	国立音楽大学	立川市民オペラ	オペラという総合舞台芸術の創造と音楽を通じた地域の文化振興の為、平成4年度から開催。平成20年度からは実行委員会を結成し、会長に立川商工会議所会頭、副会長に国立音楽大学教授を迎え、ほか企業、市民音楽団体、立川市、財団で構成されている。年1回3月にオペラ公演を開催。オーケストラのエキストラ等で音大生も参加いただいた。	令和5年3月23日～24日	合唱及び管弦楽で学生にオペラを経験していただくとともに、市民の文化意識の向上に寄与した。 参加者 約1,800人(2公演)	地域文化振興財団
25	国立音楽大学	資料館見学&コンサート	毎年12月に、楽器学資料館の見学と演奏会を組み合わせ開催。	令和5年12月16日	立川市民の文化振興のため開催することによって、近隣市民の文化芸術への理解や国立音楽大学への理解を深めることが出来た。 参加者 9人	地域文化振興財団・地域文化課
26	国立音楽大学	立川市ふるさと納税お礼の品	立川市ふるさと納税の返礼品として、大学院オペラ2023（10/28～29開催）のS席・SS席チケットと国立音楽大学特別演奏会「第九」（12/23開催）のS席チケットを設定した。	（大学院オペラ2023）令和5年7月～ （国立音楽大学特別演奏会「第九」）令和5年10月～	体験型の返礼品を追加することにより、返礼品の多様化につながった。	総務課
27	国立音楽大学	大学メンテナンス期間中の市施設提供	学生の教職課程試験対策(8月)のため、幸学習館の教室等を提供した。	令和5年8月9日、10日	連携協定による立川市と音大の協力関係を深めることとなった。 利用者 10人程度	地域文化振興財団・地域文化課
28	中央大学	学生の派遣	立川いったい音楽まつりのボランティアスタッフとして参加。	令和5年5月20日、21日	会場の運営に尽力いただき、街の賑わいに繋がった。 ボランティア参加者数：4名	地域文化振興財団

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
29	中央大学	「KEIRINグランプリ2023シリーズに係る場外イベント及びインターネット環境を活用した演出等関連業務委託プロポーザル審査委員会」の審査員推薦・派遣	競輪事業におけるプロポーザル審査の際に、外部審査員として大学から1名の参加を依頼した。	令和5年7月14日	依頼した方の専門である経営学的な見地から意見をもらい、今まで以上に多面的な視点から審査が行われたことで、事業内容において質の向上が図られた。 外部審査員：1名	事業課
30	中央大学	第3次環境基本計画策定に向けたワークショップへの学生派遣	市民（在住、在学、在勤）及び事業者でグループワークを行い、10年後に実現を目指す環境像や環境に関する大きな取組の方向性を検討した。	令和5年12月10日	たちかわ環境大学生・高校生ワークショップに学生を2名派遣していただき、若い世代の方の意見聴取をすることが出来た。 学生数：2名	環境対策課
31	中央大学	くらしフェスタ立川実行委員会参加	高齢化が進むくらしフェスタ立川実行委員会のメンバーになり、イベントを活性化させた。	令和6年2月18日	くらしフェスタ立川実行委員会のメンバーとなり、「中央大学学生による研究発表会」を実施し、若者による企画を初めて行うことができイベントの活性化につながった。 研究発表会参加者数：学生10名、教授1名、職員1名	生活安全課
32	中央大学	二十歳を祝うつどいボランティアスタッフの派遣	二十歳を祝うつどいの開催にあたり、入場受付や会場整理など当日に従事するボランティアスタッフを派遣していただく。	令和6年1月8日	イベントに活気が出た。地域の人材不足対策や庁内応援職員の負担軽減（3部署14名に影響）につながった。 ボランティア参加者数：5名	子ども育成課
33	中央大学	防災トイレの提供	中央大学のオープンキャンパス時に、携帯トイレを提供し、在宅避難を推奨した。	令和5年8月21日	中高生やその親御さんから意見聴取ができたことで、各家庭の災害への備えについて生の声を聞くことができた。 携帯用トイレ：約200個	防災課
34	中央大学	総合政策概論	総合政策学部1年生必修授業である総合政策概論の授業において、市職員が基礎自治体や公務員の魅力について講義した。	令和5年6月7日	基礎自治体で働く意義や魅力を学生に伝えることができた。学生の就職希望先の1つとして、公務員を考える機会につながった。 履修登録者：約300名	人事課 企画政策課
35	東京海上日動	介護保険事業者向けセミナー、市民向けセミナーの開催	BCP作成に係る介護保険事業所向け研修。	令和5年7月18日	民間のノウハウを最大限活用し、分かりやすいセミナーを開催することができ、受講者からも喜ばれた。 オンライン視聴申込数：38ユーザー	高齢福祉課
36	日本郵便	ひと涼みスポット協力	熱中症対策として、市内事業所でひと涼みスポットの協力。	令和5年6月16日～9月30日	ポスターの掲示・スポット登録など事業に協力していただいた。 実施局：18局	健康推進課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
37	日本郵便	講座情報誌「きらり・たちかわ」（年4回発行）の市内の各郵便局で配架	講座情報誌「きらり・たちかわ」（年4回発行）を市内の各郵便局で配架した。	vol.64 令和5年6月下旬 vol.65 令和5年9月25日 vol.66 令和5年12月21日 vol.67 令和5年3月13日	市内18箇所の郵便局に各10部（本局のみ20部）、計190部のきらり・たちかわを、4回分配架した。市民がきらり・たちかわを手にする機会が増え、情報提供に繋がった。 配架部数：計190部	生涯学習推進センター
38	日本郵便	郵便ポスト防災情報貼付	市の防災情報などを取得できるQRコード付きの案内シールを市内にある郵便ポストへ貼付けを行った。また、立川崖線より南側の郵便ポストについては、想定浸水水表示盤も貼付けを行った。	令和5年4月～	災害時に情報を取得するための手段や初めて当市へ訪れた方が情報収集する支援を行った。想定浸水深表示盤を貼付けすることで、災害リスクが見える化し、災害リスクがあることを認識することに役立った。 市の情報シール：107か所 想定浸水深表示盤：6か所	防災課
39	日本郵便	郵便車両貼付サギカモステッカー	郵便車両にサギカモステッカーを貼付することで特殊詐欺被害防止の啓発を実施した。	令和5年5月8日～	街中でよく見る郵便車両にサギカモステッカーを貼付することで特殊詐欺被害防止の啓発に繋がった。	生活安全課
40	野村不動産ライフ&スポーツ	体操レクチャー、健康測定器具の貸し出し	地区健康フェアで体操レクチャーをしていただき、健康測定器具の貸し出しを受けた。	①令和5年10月1日 ②令和5年10月15日 ③令和5年10月22日 ④令和5年10月29日 ⑤令和5年11月26日 ⑥令和5年2月17日 ⑦令和6年2月25日	7地区の地区健康フェアで体操のレクチャー及び体組成組織測定を行った。体験コーナーの1増、従事する自治会スタッフの負担軽減につながった。また、体操講師を呼ぶ場合の謝礼金予算（8,000～20,000円程度）の削減、機器の購入費もしくはレンタル費用の削減につながった。 ①高松町地区で体操を実施。 ②若葉町地区で体操と体組成測定を実施 ③柴崎町地区で体操と体組成測定を実施 ④西砂町地区で体操と体組成測定を実施 ⑤柏町地区で体操を体組成測定を実施 ⑥幸町地区で体組成測定を実施 ⑦羽衣町地区で体組成測定を実施	健康推進課
41	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	・5歳児13名に対する基礎的な運動指導（マット、鉄棒）。 ・保育士が園児に指導するときのポイント。 対象保育園：羽衣保育園	令和6年2月16日（金）	子ども達の楽しみとなっている。意欲があり基礎が出来ている事を褒められ自信にもつながった。鉄棒は絶対に助けてもらえる安心感でいつもより頑張る力になっていた。 保育士も指導のポイントを知り、学びになった。 園児13名、職員2名	保育課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
42	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	①プール指導 年齢別の水慣れ方指導 ②園庭にて5歳児の体育活動を行う。 (職員2名、園児16名) ・縄跳びを使った運動 ・サーキット（鉄棒、一本橋、段差を利用した手押し車など） 対象保育園：高松保育園	①令和5年8月8日 ②令和6年3月11日	①入れ替え制で年齢別での指導。水が苦手な子どももおもちゃなどを利用し楽しみながら徐々に水に慣れることができた。その後アドバイスを活用してプール指導ができた。 ②園庭にあるものを活用してサーキットを行ったり、園庭の段差などを利用した運動等に今後の保育活動の参考になった。 園児16名、職員2名	保育課
43	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	年長児対象に、マット・巧技台などの、運動の基礎を教えていただいた。 対象保育園：上砂保育園	令和5年11月27日	運動をする上での基本的なポイントを教えてもらえ良かった。又、子どもが飽きずに待たせないような時間の使い方の工夫も職員が学べて大年勉強になった。それを活かしてその後の運動遊びにつながられ、職員にとっても子どもにとっても良かった。又、集中を途切れさせない工夫が、子どものけが防止にも繋がる事も知った。 園児19名、職員2名	保育課
44	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	年長児、職員向けに速く走ることにポイントを置いた体育指導を受けた。 対象保育園：中砂保育園	令和5年12月8日	走るということにポイントを置いて指導をしていただいた。上肢、下肢、体幹など動かす準備運動的なものから保育園にある縄跳びやバケツなど使ったサーキットトレーニングをスピードを上げながら行うなどした。はじめは動きのおぼつかなかった子どもたちも繰り返すうち正確性やスピードが上り、しかも楽しんで行うことができていた。継続することで子供たちの運動能力の向上につながると感じた。乳児からもできる動きもあり保育士は今後の保育に生かすことができると感じた。 園児21名 職員3名参加	保育課
45	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	5歳児に対する鉄棒指導のための基礎体力づくりや、サーキットや鉄棒での保育者がつく場所、体を支える箇所などを指導していただいた。 対象保育園：柏保育園	令和5年10月2日	サーキットを設置する時の効果的な環境づくりや、はいはいでの動きの重要性などを確認でき、その後の保育や園児へのかかわりにフィードバックできている。 園児19名、職員3名	保育課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
46	野村不動産ライフ&スポーツ	園児、もしくは保育士への指導	①4.5歳児対象にプール指導を行う。楽しく水に慣れながら、体を浮かせることに向けての指導をしていただいた。 ②4歳児対象にホールにて体育活動を行う。サーキット活動での体の様々な個所を使った動きから、縄跳びや鉄棒の指導に向けた体作りのための活動を指導をしていただく。 対象保育園：西立川保育園	①令和5年8月1日 ②令和6年3月5日	①楽しみながら水に慣れていけるような遊びのバリエーションを多く教わり、その後のプール指導に活かすことができた。 ②縄跳びや鉄棒指導の具体的なポイントを知ることができ、今後年長での活動に活かすことができる。 園児16名、職員2名	保育課
47	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第一小学校	令和5年7月21日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：79名	指導課
48	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第三小学校	令和5年7月3日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：76名	指導課
49	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第四小学校	令和5年7月18日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：76名	指導課
50	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第七小学校	令和5年7月24日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：51名	指導課
51	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第八小学校	令和5年7月25日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：70名	指導課
52	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：第九小学校	令和5年7月12日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：90名	指導課
53	野村不動産ライフ&スポーツ	着衣泳の指導	小学校の着衣泳の学習にスタッフを派遣していただき、より専門的な知識や指導をしていただいた。 対象小学校：南砂小学校	令和5年7月19日	教員による指導に加え、より専門的な指導により、児童の着衣泳の技能の向上が見られた。 参加児童数：48名	指導課

No.	相手方 企業・団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果（定量的・定性的）	部署名
54	野村不動産ライフ&スポーツ	ベビーミライク体験会	運動という切り口から父親の育児参加を推進するため、メガロスで実施しているスクール「ベビーミライク」を実施し、親子で実施できる運動の紹介・体験を行った。	令和6年3月17日	運動の内容も難しいものではなく、自宅の中でも実施できるものがあり、特に「子どもとどのように関われば良いかイメージがわからない」という父親の育児参加に寄与するものであったと考える。 参加者数：20名 参加率・満足度：100%	男女平等参画課
55	明治安田生命	健康測定器具の貸し出し	地区実行委員会が開催している健康フェアで健康測定器具の貸し出し	①令和5年10月1日 ②令和5年10月29日 ③令和5年11月3日	ベジチェック（測定機器）を貸出並びに測定員（社員）の派遣をしていただき、体験コーナーの1増、従事する自治会スタッフの負担軽減につながった。 実施地区：12地区	健康推進課
56	明治安田生命	大人の塗り絵コンテスト	特別養護老人ホーム等の介護保険施設の他、デイサービス、グループホームなどの高齢者が利用する施設にコンテスト参加のダイレクトメールを送付し、コンテストの参加と協力依頼を行った。 （立川市内約6,900枚のチラシを配布）	令和5年10月16日～令和6年1月31日	デイサービス活動の一環としてだけでなく、コンテストへの出品をすることで、高齢者のモチベーション向上につながり、大変喜ばれた。 コンテスト出品数：356点（立川市）	高齢福祉課
57	明治安田生命	サウンドアーチの寄附	話し手側の電話機に設置することで、“聴こえ”に悩む方とのスムーズなコミュニケーションが可能な機材（サウンドアーチ）の寄附をいただいた。	令和5年4月	高齢福祉課の電話端末に設置することにより、電話応答の向上に役立った。 サウンドアーチ（電話音声明瞭器）：1台	企画政策課 高齢福祉課